

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。質疑と答弁の要旨の一部は次のとおりです。詳しい内容を知りたい場合は、6月中に掲載予定の会議録をご覧ください。



旭市議会
会議録検索システム

建設経済常任委員会

令和6年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 住宅耐震改修補助金200万円の算出根拠は。また、能登の震災後に事業の見直しはあったか。

A 住宅耐震改修補助金は100万円が2件の200万円。補助金の補助率は3分の2で上限は100万円。設計、工事、施工管理を含めた補助金。耐震改修の事業について、能登の地震を受けての見直しはないが、常に重要施策として位置付けている。

Q 農林水産業費全体の積算が大幅な減となっている理由は。

A 農林水産業費は、過去において、概ね9億円から12億円の間で推移しているが、市が事業を推進していくものと、農業者からの手上げの事業等がある。昨年度より数字的に減少したもので、大きいものは土地改良事業が終了した箇所があるため。また、畜産関係の補助の要望が去年はあったものが、今回はなかった等、その他様々な要因がある。

令和6年度旭市公共下水道事業会計予算の議決について(議案第7号)

Q 他会計補助金の算出方法は。

A 施設の資本費に当たる減価償却費と支払利息相当分を他会計補助金として、一般会計から繰り入れている。

審査結果

委員会付託の10議案について、議案第1号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決。

文教福祉常任委員会

令和6年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 学校いきいきプラン事業1060万円について、各学校への配分額と事業内容は。

A 各小・中学校50万円配分しているが、大規模校の中央小学校と第二中学校については80万円。事業内容は各学校の裁量において、主体的に特色ある教育活動を展開するもので、音楽鑑賞や芸術鑑賞等、情操教育を育むものやサツマイモ栽培体験や稲作体

験等、地域の農業や郷土愛を育む事業等を行っている。

令和6年度旭市国民健康保険事業特別会計予算の議決について(議案第3号)

Q 国保事業の被保険者数の推移と保険料の今後の傾向を伺う。

A 平成30年度は被保険者数が年度平均で2万874人、令和元年度は1万9982人、令和2年度は1万9380人、令和3年度は1万8848人、令和4年度は1万8028人。保険料については、今後、県では水準を統一化する



方向で進んでいる。

審査結果

委員会付託の13議案について、議案第1号と議案第17号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決、承認。陳情1件について、賛成多数で採択。

総務常任委員会

令和6年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 消防費の共同指令センター負担金の大幅増の理由は。

A 平成25年度からちば消防共同指令センターで運用が開始されているが、使用機器の老朽化に伴う更新を令和6年度から令和8年度で進めている。令和6年度分の全体更新負担金3787万7000円が増額の主な理由。

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院第3期中期計画を定めることについて(議案第27号)

Q 旭市CCDプロジェクトについて、これまでの取り組みと今後の展開を伺う。

A 市と千葉大学病院、ノボノルディスクファーマの3者の協定により、旭市CCDプロジェクトとして推進されている。旭中央病院からは医師や管理栄養士が旭市糖尿病対策地域連絡会に参加し、市と医療機関の連携体制等の検討に参加してきた。今後も病院として対応が可能な部分について協力していく。

※CCD…解説は16ページ。



ちば消防共同指令センター

審査結果

委員会付託の12議案について、全員賛成で原案のとおり可決、承認。